児童に見られるつまずき

　通分の意味や異分母の分数のたし算の意味を理解することができない

つまずき解消に向けた指導のポイント

　テープ図や液量図を用いて説明する活動を通して、等しい単位分数の集まりに着目して考えられるようにする。

指導事例集ｐ．２５、２７

１　第５学年　分数のたし算（数と計算領域）

２　単元目標

　　約分や通分の意味、異分母分数のたし算、ひき算の意味を理解し、計算できる。

３　単元の内容

　　・等しい分数

・分数の約分

**・分数の通分**

**・異分母分数の加減計算**

４　本時の目標（①教科のねらい　②学び合い）

①約分や通分の意味とその仕方を理解し、正しく約分や通分ができる。

②ペアで通分の仕方をテープ図を使って説明し合うことができる。

５　本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段階  配時 | 学習活動 | 手立て（・）と評価の視点（☆教科　★学び合い）  **つまずきに対する手立て（◆）** |
| 見通す（５） | １　本時の問題を知る。  ・1/2と1/3の大きさを比べる。  ２　見通しをもつ。  通分の仕方を説明しよう。 | ・既習事項を振り返り、分母を揃えることで、分数の大きさを比較できたり、足したりできることを確認する。  **◆既習事項を振り返り、等しい分数の考え方を用いればよいことに気付かせる。** |
| 取り組む・学び合う（１５） | ３　通分の手順をテープ図を用いて説明する。  ・分母（２と３）の公倍数を考える  ・１／２と１／３のテープ図と１／６に区切ったテープ図を比較させ、気付いたことを話し合う。  ・ペアで説明し合う。  参考：授業の様子① | **◆１／２，１／３、３／６、２／６のテープ図を比較させることで、形式的に公倍数を用いるのではなく、単位分数をもとに考えていることに気付かせる。**  ・全体で話し合ったことを、再度ペアで説明し直すことで、考え方の定着を図る。 |
| まとめる（２０） | ５　適用問題を解き、説明する。  ・１／４と１／６の通分の仕方をテープ図を用いて考える。  ・ペアで説明し合う。 | **◆適用問題でもテープ図を使って、考えさせることで、より深い意味理解を図る。**  **◆つまずきの見られる児童には、キーワードを（　）で抜いたワークシートを用いて説明させるようにする。**  ☆単位分数に着目して通分の仕方を説明できたか。  ★ペアで通分の仕方をテープ図を使って説明し合うことができたか。 |
| 振り返る（５） | ６　学習の振り返りをする。  ・はげみカードに記入する。    参考：はげみカード | ・通分の仕方の説明をはげみカードに書かせることで、学習内容について具体的に振り返らせる。 |

６　本時の目標（①教科のねらい　②学び合い）

①異分母分数のたし算、ひき算の意味を理解し、計算できる。

②ペアで異分母分数のたし算、ひき算の仕方を、液量図を使って説明し合うことができる。

７　本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段階  配時 | 学習活動 | 手立て（・）と評価の視点（☆教科　★学び合い）  **つまずきに対する手立て（◆）** |
| 見通す（５） | １　本時の問題を知る。  ・1/2＋1/3の計算になる。  ２　見通しをもつ。  ・前時のように、異分母は通分することから考える。  分母が違う分数のたし算の仕方を説明しよう。 | ・問題文を全員で読ませ、課題を把握させる。  ・前時の学習から、異分母分数は通分すると大きさを比べられることを思い出させる。  **◆分母が違う分数は、通分することで分母が同じ分数になることを確認する。** |
| 取り組む・学び合う（１５） | ３　液量図をかき、問題を解いて説明する。  ・通分の液量図をかく。  参考：ノート  ・通分した後、たし算する液量図をかく。  ・式と答えを書く。  ・ペアで説明し合う。  ・クラスで交流する。  参考：授業の様子②  ４　まとめを読んで確かめる。 | **◆液量図をかかせ、答えの見通しをもたせる。**  ・数の大きさをイメージしながら、計算の見通しをもてるようにする。  ・分母と分子を、そのまま、たした誤答（1/2＋1/3＝2/5）を提示する。  ・誤答と液量図を比べることで、分数の量感を養う。  ・通分を液量図をかいて確かめることで、意味理解を図る。  ・ペアで発表させ、活動頻度を高める。 |
| まとめる（２０） | ５　適用問題を解き、説明する。  ・練習問題②をする。  ・ペアで説明し合う。  ・クラスで交流する。 | **◆適用問題でも液量図を使って、自分の考えをペアで説明し合わせることで、より深い意味理解を図る。**  ・ペアで交互に適用問題を解かせて説明させることで、説明に慣れさせる。  ・ペアを固定せずに変更することで、様々な視点から説明を確認させる。  ☆異分母分数のたし算の仕方を説明できたか。  ★ペアで通分の仕方を液量図を使って説明し合うことができたか。 |
| 振り返る（５） | ６　学習の振り返りをする。  ・はげみカードに記入する。    参考：はげみカード | ・1/2＋1/3のたし算の仕方の説明をはげみカードに書かせることで、学習内容について具体的に振り返らせる。 |